

相談室だより 6月号

(No. 120号)

平成19年6月1日発行

熊取療育園
木目言炎室
大阪府泉南郡熊取町朝代東4丁目22-12
TEL: 072-453-5917
FAX: 072-452-9151
e-mail: kumatori_room@tea.ocn.ne.jp

交通安全のために

5月には、「全国交通安全週間」がありました。安全週間だけでなく、いつも交通安全を心がけたいものです。自転車に乘っていたり道を歩くとき、信号を守るのは当然のことですが、そのほかに気をつけるべきポイントをいくつか紹介します。

A) 交差点で…

まず、の方向に歩く、もしくは自転車ですすもうとした場合、①②の方向で車が来ないか、左右を確認しなければなりません。信号を守っていれば大丈夫と思いがちですが、さらに③④の方向から車が自分の方へ曲がってくることもありますので、やはりよく注意することが必要です。車が止まってくれているのを確認してから、進むようにしましょう。

B) バスから降りたら…

バスを降りた後、すぐに道を渡ろうとすると危険です。①のようにバスの前から渡ろうとすると、バスの後ろから車が出てくること

す。また、②のようにバスの後ろから飛び出すと、反対車線から車がすでに走ってきていることがあります。バスが発車してからよく確認をして渡るようにしましょう。

C) 悪いやいを…

自分がケガをしないように、ということだけでなく、誰かにけがをさせてしまわないように気をつけることも大切です。杖で足元を探るようにして歩いている人を見かけたことはありますか？目が見えない人は、「白杖」と呼ばれる杖を使って、足元に危険な物がないか確認しながら歩いています。「盲導犬」という犬と一緒に歩いている場合もあります。そのような人のすぐそばを、猛スピードの自転車で走ってしまったりは、驚かせてしまいます。お年寄りの方も同じで、びっくりして転んでしまうかもしれません。ゆっくりと通るようにしましょう。また、盲導犬はその人をサポートする「お仕事」をしていますから、勝手に盲導犬に声をかけたり、触ったりしてはいけません。

慣れた道ほど油断しないで、安全確認をするようにしましょう。



初めから言い訳ばかりで、平気で「できません」と言うような私ではありませんように。頑張って頑張っても、自分ではどうしようもないことを、周囲の人へ速やかに相談できる私でありますように。(見学)